

平成 21 年 2 月 25 日

社団法人日本物流団体連合会

特別講演会「新型インフルエンザ対策と企業の事業継続について」を開催

社団法人 日本物流団体連合会は 2 月 24 日(火)、東京都千代田区の全日通霞が関ビル 8F 大会議室において、特別講演会「新型インフルエンザ対策と企業の事業継続について」を開催致しました。

今回の講演会では、財団法人建設経済研究所 研究理事の丸谷浩明氏を講師にお招きし、新型インフルエンザの概要と対策、特に今回は、物流業界としての留意点、危機管理のあり方、そして事業計画を策定していく際の重要なポイントなどについてご講演を行っていただきました。

新型インフルエンザについては、人類は免疫を持たず全世界で大流行の懸念があり、甚大な健康被害の発生と社会経済機能の破綻が危惧されているところでもあります。また、企業はお客様や従業員、更には地域社会に対して対策を講じる必要が唱えられておりますが、このインフルエンザの大流行に伴う長期間に亘る企業活動の中断を想定した場合には「倒産の危機」まで考えられます。

このような重大なテーマということもあり、当連合会の会員企業および団体、国土交通省、物流事業者等から約 80 名の参加となりました。



以上

担当 : (社)日本物流団体連合会
事務局 浜野・西城
TEL 03-3593-0139